

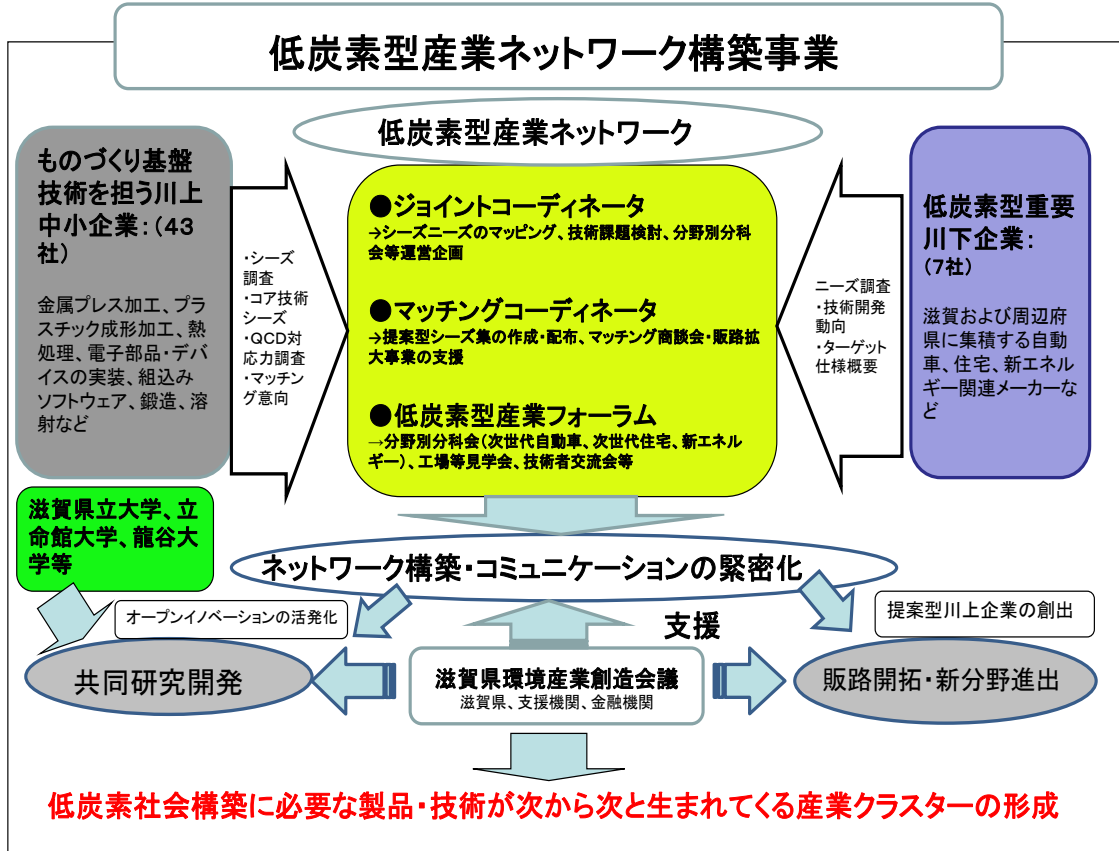
平成22年度 川上・川下ネットワーク構築事業  
成果報告書

委託法人名 (代表者名)	社団法人 滋賀経済産業協会 会長 坂口 康一	所在地	〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 5階
契約名 (テーマ名)	「低炭素型産業ネットワーク構築事業」		

1. 委託業務の概要

(社) 滋賀経済産業協会が中心となり、川上企業43社、川下企業7社でフォーラムを形成し、「次世代自動車」、「次世代住宅」、「新エネルギー」の3つのテーマで交流の場を提供し、参加する中小企業の取引機会や新分野進出のヒントを得る機会の提供、川下側と共同研究のきっかけづくりや技術開発を促進する。

※事業内容の概要図



※1 フォーラム構成企業者数及び企業者名

川上中小企業者数	川上中小企業者数	川上中小企業者・団体名
	川上中小企業者	43社 (但し、1社で複数加入あり)

※2 フォーラム構成企業者数及び企業者名

川下企業者数	川下企業者数	川下企業者・団体名・有識者名
	川下企業者	7社

## 2. 事業実績

### (1) フォーラム開催実績（内部検討委員会および外部イベント）



川上・川下ネットワーク  
構築事業設立会議

#### ①内部検討委員会

##### コーディネータ会議

フォーラム名等	参加者	参加数	開催日	開催内容
第1回コーディネータ会議	ジョイントコーディネータ（統括）蒲生氏、安田氏、福田氏、石橋氏、他14名	18名	7月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>出席者紹介</li> <li>事業の説明</li> <li>担当と役割</li> <li>目標と成果</li> <li>謝金等について</li> </ul>
第2回コーディネータ会議	ジョイントコーディネータ（統括）蒲生氏、安田氏、福田氏、石橋氏、他16名	20名	8月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>設立会議の内容確認</li> <li>分科会の進め方</li> <li>提出事務書類について</li> </ul>
第3回コーディネータ会議	ジョイントコーディネータ（統括）蒲生氏、安田氏、福田氏、石橋氏、他11名	15名	8月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>各3分科会の進め方について</li> <li>今後のスケジュールについて</li> <li>提案書の扱いについて</li> </ul>
第4回コーディネータ会議	ジョイントコーディネータ（統括）蒲生氏、安田氏、福田氏、石橋氏、他4名	8名	1月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果報告会(2/4)のスケジュールと担当について</li> <li>アンケート結果</li> </ul>

				<ul style="list-style-type: none"> <li>マッピングについて</li> <li>成果アンケート調査(1月実施)</li> <li>報告書の分担と添付資料</li> </ul>
第5回コーディネータ会議	ジョイントコーディネータ（統括）蒲生氏、石橋氏、川嶋氏、井上氏、今須氏	5名	1月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果報告会の当日の要領について</li> <li>展示コーナーの内容と当日の担当について</li> <li>成果の確認アンケートとヒアリング調査について</li> </ul>

フォーラム名等	参加者	参加数	開催日	開催内容
マッチングコーディネータ会議	マッチングコーディネータ川嶋氏、箕田氏、井上氏、今須氏、鈴木氏、他4名	9名	7月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>設立会議(8月3日)の進め方</li> <li>マッチング商談会事前説明会</li> <li>シーズ・ニーズ調査について</li> <li>販路開拓事業について</li> </ul>

フォーラム名等	参加者	参加数	開催日	開催内容
運営会議	ジョイントコーディネータ（統括）蒲生氏、川嶋氏、他2名	4名	9月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>川上・川下企業アンケートについて</li> <li>びわ湖環境ビジネスメッセについて</li> <li>研究会について</li> <li>各コーディネータの役割分担について</li> <li>今後の事業の進め方</li> </ul>

フォーラム名等	参加者	参加数	開催日	開催内容
ジョイントコーディネータ蒲生先生と打ち合わせ	ジョイントコーディネータ蒲生先生		11月25日	・ 事業の中間報告と今後の進め方について相談
ジョイントコーディネータ蒲生先生と打ち合わせ	ジョイントコーディネータ蒲生氏		12月21日	・ 各分科会の成果報告、アンケート結果、マッピングについての打ち合わせ

## ②外部イベント（フォーラム）

	川上企業	川下企業			
川上・川下ネットワーク構築事業設立会議	(株)アイテス、合同会社アイビーエス、大塚産業マテリアル(株)、関西オートメ機器(株)、甲賀高分子(株)、甲西高周波工業(株)、湖北工業(株)、作新工業(株)、(株)サンキコー、神港精機(株)、他27社	ダイハツ工業(株)、パナホーム(株)、ダイキン工業(株)、(株)カネカ、大阪ガス(株)、川重冷熱工業(株)	76名	8月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の紹介</li> <li>・ 各コーディネータ紹介</li> <li>・ 基調講演 講師 ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター 推進室 講想推進担当部長 河原克己氏 テーマ「当社のCO2削減事例」と「このフォーラムに対する期待」</li> <li>・ 3テーマに分かれ分科会（自己紹介、自社のニーズほか） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 次世代自動車</li> <li>② 次世代住宅</li> <li>③ 新エネルギー</li> </ul> </li> <li>・ 同所にて交流会</li> </ul>
第1回川上・川下フォーラム	(株)アイテス、合同会社アイビーエス、神港精機(株)、新生化学工業(株)、スペーシア	ダイハツ工業(株)滋賀工場	52名	9月28日	<p>テーマ：「電気自動車の歴史と今後」</p> <p>講師：清水 健一氏 (独)産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 客員研究員</p>

	(株) 椿本メイフラン(株)、東海電工(株)、東京濾器(株)、長岡産業(株)、(株) ナカサク、西川ローズ(株) 甲南事業所、日伸工業(株)、他				
第2回川上・川下フォーラム	メイフラン(株)、日伸工業(株)、(株) ハセック、(株) メタルアート、安曇川電子工業(株)、(株) 伊吹機械、大西電子(株)、新江州(株)、トキワ精機(株)、メニックス(株)、近江電子工業(株)、(株) ヒラカワガイダム、他		40名	10月7日	<p>テーマ：「自社の技術を魅力的に伝達する方法」 講師：殿村 美樹氏 株式会社 TM オフィス 代表取締役</p> <p>テーマ：「取引契約についての基礎知識」 講師：川畑 豊明氏 NEC SCHOTT コンポーネンツ(株)法務文書コンサルタント</p>
第3回川上・川下フォーラム	合同会社アイビーエス、甲賀高分子(株)、新生化学工業(株)、長岡産業(株)、西川ローズ(株) 甲南事業所、日本ロジックス(株)、新江州(株)、トキワ精機(株)、日本ガラストロンクス(株)、他		51名	11月17日	<p>テーマ：「バッテリースーパークラスターへの展開～関西・滋賀に集積する電池産業の強みについて」 講師：坂田 枝実子氏 日本政策投資銀行 関西支店企画調査課 副調査役</p> <p>テーマ：「環境技術が切り開く明日の日本～滋賀県の可能性」 講師：泉谷 渉氏 株式会社産業タイムズ社 代表取締役社長</p>


第4回川上・川下フォーラム	イサム塗料(株)、木村電工(株)、甲西高周波工業(株)、作新工業(株)、他		43名	1月14日	<p>テーマ：「日本型スマートグリッドの開発動向と今後の課題」 講師：小林 広武氏 財団法人電力中央研究所 システム技術研究所 上席研究員</p> <p>テーマ：「蓄電池技術の最新動向とビジネスの行方」 講師：辰巳 国昭氏 (独)産業技術総合研究所 ユビキタスエネルギー研究部門 蓄電デバイス研究グループ長</p> <p>テーマ：「技術力で勝る日本が、なぜ事業で負けるのか！」</p>
第5回川上・川下フォーラム	甲賀高分子(株)、スペーシア(株)、長岡産業(株)、ナカ工業(株)滋賀工場、他	ダイハツ(株)、他	113名	2月4日	<p>テーマ：「技術力で勝る日本が、なぜ事業で負けるのか！」</p> <p>講師：妹尾 堅一郎氏 東京大学 知的資産経営総括寄附講座 特任教授</p>
成果報告会	甲賀高分子(株)、スペーシア(株)、長岡産業(株)、ナカ工業(株)滋賀工場、他	ダイハツ(株)、パナホーム(株)	84名	2月4日	<p>①事業報告 ②分科会活動報告 ③アンケート結果 ④マッピング ⑤マッチング事例発表</p>

(2) セミナー・勉強会開催実績 ①川下企業見学会・ニーズ発表

フォーラム名等	参加企業		参加数	開催日	開催内容
	川上企業	川下企業			
大和ハウス工業(株)総合技術研究所見学会(奈良市)	安曇川電機工業(株)、甲賀高分子(株)、作新工業(株)、(株)	(株)パナホーム滋賀他	42名	9月2日	<p>テーマ：「次世代住宅」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホールにて研究所ガイダンスビデオ</li> <li>・見学</li> </ul> <p>&lt;ミュージアム&gt;</p>

	伊吹機械、 大西電子 (株)、新江州 (株)、トキワ 精機(株)、大 西電子(株)、 ナカ工業 (株)、西川ロ ーズ(株)、他				世界の住宅 プレハブ住宅の歴史 植物工場ユニット ＜テクノギャラリー＞ 免震装置の実体験 建築のハード技術の 展示見学 フレンドリーデザイ ン、インテリジェン ストイレなどのソフ ト技術の展示見学 遮音、遮熱 など環 境技術の展示見学
ダイキン工業(株) 滋賀製作所見学会 (草津市)	合同会社 アイビー エス、(株)ア イテス、大塚産業マ テリアル (株)、甲賀高 分子(株)、甲 西高周波 工業(株)、作 新工業(株)、 樺本メイ フラン(株)、 安曇川電 子工業(株)、 新江州(株)、 他	ダイキン 工業(株)	31名	10月5日	テーマ： 「新エネルギー」  ・同社の概要説明 ・工場見学会 ・意見交換(ニーズ発表 含む)
三菱自動車(株)名古屋 製作所(岡崎工 場)見学会	合同会社 アイビーエ ス、(株)ア イテス、大塚 産業マテリ アル(株)、甲 西高周波工 業(株)、作新 工業(株)、樺 本メイフラン (株)、新江 州(株)、トキ ワ精機(株)、 ナカ工業 (株)、他	ダイキン 工業(株)	38名	11月2日	テーマ： 「次世代自動車」  ・概要説明 ・工場見学 (板金、溶接、組立、 検査) ・電気自動車 i-MIEV 試 乗と概要説明 ・質疑応答



株式会社童夢カーボンマジック見学会（米原市）	合同会社アイビーエス、甲西高周波工業(株)、椿本メイフラン(株)、トキワ精機(株)、伊吹機械、パシフィック技研(株)、東海電工(株)、(株)ナカサク、他		41名	11月11日	テーマ： 「自動車の軽量化」 ・同社の概要説明 ・工場、風洞研究所見学会 ・意見交換
					
積水ハウス(株)総合住宅研究所納得工房見学会（京都府木津川）	甲賀高分子(株)、湖北工業(株)、トキワ精機(株)、三和産業(株)、新江州(株)、他	積水ハウス(株)	39名	12月22日	テーマ：「次世代住宅」 ・概要説明（ニーズ発表）

(2) セミナー・勉強会開催実績 ②分科会活動

②-1 次世代自動車分科会

セミナー名等	実施日	検討課題（テーマ名）	参加企業	
			川上企業	川下企業
第1回分科会	8月20日	講師：ダイハツ工業(株)滋賀工場副工場長 松原謙二氏 「ダイハツ工業商談会事前説明会」に関する質疑応答 「生産工程の詳細と要求項目」の説明 今後の日程と進め方についての意見交換	(株)アイテス、合同会社アイビーエス、大塚産業マテリアル(株)、関西オートメ機器(株)、甲賀高分子(株)、甲西高周波工業(株)、他	ダイハツ工業(株)滋賀工場
第2回分科会	9月28日	EV講演会講師（第1回川上・川下フォーラムで紹介した清水 健一氏）との懇談会	(株)アイテス、合同会社アイビーエス、新生化学工業(株)、スペーシア(株)、	ダイハツ工業(株)滋賀工場

			樫本メイ フラン(株)、 東海電工 (株)、他	
第3回分科会	10月14日	ダイハツ工場(株)滋賀工場見学と現場でのニーズ発表  ・ 概要説明（ニーズ発表） ・ ニーズについての現場での説明 ・ 意見交換会	(株)アイテ ス、合同会 社アイビ ーエス、大 塚産業マ テリアル (株)、関西オ ートメ機 器(株)、甲賀 高分子(株)、 他	ダイハツ工 業(株)滋賀工 場
第4回分科会	11月18日	各社提出の提案書についてコーディネータとの「個別相談会」 (各社10～15分)	(株)アイテ ス、大塚産 業マテリア ル(株)、関 西オートメ 機器(株)、 甲賀高分子 (株)、甲西 高周波工業 (株)、他	
第5回分科会	12月7日	川上企業9社から提出された提案資料について、ダイハツ工業(株)滋賀工場担当者とコーディネータによる検討を行う。		ダイハツ工 業(株)滋賀工 場

## ②-2 次世代住宅分科会

セミナー名等	実施日	検討課題（テーマ名）	参加企業	
			川上企業	川下企業
第1回分科会	8月20日	講師：パナホーム(株)本社工場 住宅・技術研究所 快適性研究所 室長 天野至康氏  「パナホーム住宅の今後のあり方」 について	安曇川電 子工業(株)、 (株)伊吹機 械、大西電 子(株)、甲賀 高分子(株)、 新江州(株)、 等	ダイキン 工業(株)、パ ナホーム (株)本社工 場
第2回分科会	10月13日	パナホーム(株)本社工場（東近江市） 見学会と懇談会  ・ 概要説明	安曇川電 子工業(株)、 (株)伊吹機	パナホー ム(株)本社 工場

		<ul style="list-style-type: none"> <li>工場見学</li> <li>最新の次世代住宅見学</li> </ul>	械、大西電子(株)、甲賀高分子(株)、新江州(株)、等	
第3回分科会	10月18日	川下企業パナホーム(株)本社工場と川上企業各社と「個別商談会」(各社10～15分)	(株)伊吹機械、大西電子(株)、甲賀高分子(株)、新江州(株)、トキワ精機(株)、長岡産業(株)、等	パナホーム(株)本社工場
第4回分科会	1月17日	積水ハウス(株)向け提案書提出企業と提案書についてコーディネータとの(各社10～15分)「個別相談会」	甲賀高分子(株)、イサム塗料(株)、湖北工業(株)、トキワ精機(株)	

### ②-3 新エネ分科会

セミナー名等	実施日	検討課題(テーマ名)	参加企業	
			川上企業	川下企業
第1回分科会	8月20日	講師：(株)カネカ ソーラーエネルギー事業部技術統括部長兼企画担当 野村 卓司氏 ニーズ発表 「太陽電池関係について説明」  川重冷熱工業(株) ボイラー開発部 神林 寿英氏 ニーズ発表  「ボイラー・空調関係についての説明」	近江電子工業(株)、郷インテックス(株)、甲賀高分子(株)、湖南電機(株)、湖北工業(株)、作新工業(株)、三和産業(株)、高橋金属(株)他	大阪ガス(株)滋賀営業所、(株)カネカ、川重冷熱工業(株)
第2回分科会	9月15日	川重冷熱工業(株)見学会と現場でのニーズ発表会 <ul style="list-style-type: none"> <li>概要説明(ニーズ発表)</li> <li>ニーズについて現場での説明</li> </ul>	近江電子工業(株)、甲賀高分子(株)、作新工業	川重冷熱工業(株)

		・ 意見交換	(株)、三和産業(株)、トキワ精機(株)、長岡産業(株)、BBCびわ湖放送、関西オートメ機器(株)	
第3回分科会	10月26日	各社提出の提案書についてコーディネータとの(各社10~15分)「個別相談会」	郷インテックス(株)、甲賀高分子(株)、湖北工業(株)、作新工業(株)、高橋金属(株)、トキワ精機(株)、長岡産業(株)、(株)ナカサク	

③技術者交流会、課題研究会（電気自動車研究会）

セミナー名等	実施日	検討課題（テーマ名）	参加企業
第1回	7月22日	瀬田工業高校での検討会	日本ロジックス(株)、日本ガラスエレクトロニクス(株)、(株)ハセック、長岡産業(株)、他
第2回	7月28日	電気自動車のモデルの見学	日本ロジックス(株)、日本ガラスエレクトロニクス(株)、他
第3回	9月15日	瀬田工業高校にあるモデルカー見学と検討会	日本ロジックス(株)、日本ガラスエレクトロニクス(株)、(株)ハセック、長岡産業(株)、他
第4回	9月22日	電気自動車製造についての検討会	日本ロジックス(株)、日本ガラスエレクトロニクス(株)、(株)ハセック、長岡産業(株)、他
EV展視察	7月14日	次世代自動車研究の一環として、「電気自動車開発技術展2010」の視察(横浜市)。  ・群馬県出展企業担当者(経営者)との意見交換会(ヒアリング)	日本ロジックス(株)

(3) 交流会開催実績（滋賀県と当会などとの協賛事業：近江てんびん棒事業）

セミナー名等	実施日	検討課題（テーマ名）	参加企業	
			川上企業	川下企業
ダイハツ工業(株)滋賀工場展示商談会	9月16日	次世代自動車	トキワ精機(株)、東海電工(株)、長岡産業(株)、甲賀高分子(株)、スペーシア(株)、新江州(株)、他	ダイハツ工業(株)滋賀竜王工場
大阪ガス(株)技術マッチング商談会	10月21日	新エネルギー	トキワ精機(株)、(株)アイテス、甲賀電子(株)、長岡産業(株) 他	大阪ガス(株)
大和ハウス工業(株)商談会	1月31日	次世代住宅	湖北工業(株)、(株)ユニックス、甲賀高分子(株)、新江州(株)、他	大和ハウス工業(株)

(4) シーズ・ニーズ調査実績

①川上・川下事業におけるマッチング状況アンケート調査

川上・川下企業のマッチングに向けた行動について、「川上・川下企業は新たな販売先（調達先）に対してどのような意向を有し、どのように活動しているか」、「企業探索を行おうとしている場合、その目的はどの程度達成されているのか」、「企業探索において、川上・川下双方の期待やどのような要求へのギャップはあるのか」などを調査した。

②川上企業技術シーズ調査およびニーズ集等の作成

川上企業27社の技術シーズの概要を把握し、その中で希望する川上企業について、広く川下企業等に配布する川上企業技術紹介書の作成および具体的にマッチングを希望する企業に提案する川上企業技術シーズ提案書の作成を行った。

③川下企業技術ニーズ調査

工場・研究所等の見学会や分野別分科会等で参加川下企業等の技術ニーズを調査した。

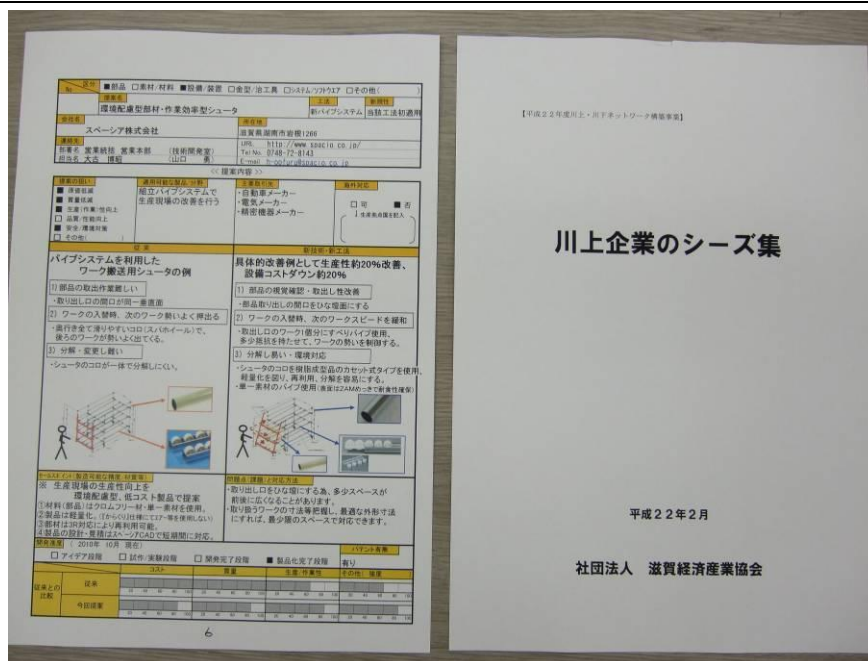
④川上企業ヒアリング調査の実施

1月にマッチングコーディネータが手分けして、自動車5社、住宅3社、新エネ4社を訪問し、シーズやマッチングの可能性、課題等についてヒアリング調査した。

⑤川上・川下企業ニーズシーズマッピング

本フォーラムで得られた川下企業の技術ニーズを技術分野と要求事項で分類し、参加川上企業の技術シーズを技術分野と訴求事項で分類しマッピングすることで、川上・川下企業ニーズシーズの「見える化」を図り、効率的なマッチングの資料を作成した。

今後、この報告書等の資料を活用するとともに、シーズ集を参加した川上企業の川下企業用のPRや、マッチング事業の参考に供したい。



(5) 販路開拓実績 (展示会や商談会など)

展示会・商談会 名称等	参加企業		開催日	開催場所	開催内容・検討課題等
	川上企業	川下企業			
第13回びわ湖環境ビジネスメッセに出展  ブース名 (低炭素型社会構築産業フォーラム)	合同会社アイビーエス、(株)アイテス、(株)伊吹機械、大塚産業マテリアル(株)、甲賀高分子(株)、甲西高周波工業(株)、作新工業(株)、新江州(株) 他	大日本印刷(株)、関西電力(株) など (55社)	10月20日～22日	滋賀県立長浜ドーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術提案書の掲示</li> <li>川上企業からのプレゼンテーション (9社)</li> <li>当ブースを訪問される川下企業 (55社) に川上企業 (21社) から提出された提案書をコーディネータが説明し、マッチングを図った。</li> </ul>



(6) コーディネータの配置及び果たした役割について

ジョイントコーディネータ

氏名	所属	専門分野	川上・川下間のシーズとニーズのマッチング及び連携コーディネートの内容等
蒲生 孝治	京都女子 大学教授	統括	ジョイントコーディネータ代表として、本事業を統括。事業全体の企画・推進について指導助言。また川上企業の技術シーズマッピング図を作成し、本事業に参画した川上企業の課題と今後の方向を示唆した。
安田 昌司	滋賀県立 大学教授	新エネルギー	新エネルギー担当のジョイントコーディネータ。カネカや大阪ガス等に川下企業としての協力を取り付けた。また、川上企業から提出された提案書についても分科会の場で各企業と相談の機会を持った。
福田 徹士	元ダイハツ工業(株) 滋賀工場 副工場長	次世代自動車	次世代自動車担当のジョイントコーディネータ。ダイハツ工業OBとして、川下企業のダイハツ工業と川上企業との間に立って各種の調整を行った。また、川上企業から提出された提案書についても分科会の場で各企業と相談の機会を持った。
石橋 実	京都光華 女子大学 短期大学 部教授	次世代住宅	次世代住宅担当のジョイントコーディネータ。パナホームOBとして同社への川下企業として協力を取り付けるとともに、積水ハウス見学会実施許可も同氏の人脈を活用して取り付けた。また、川上企業から提出された提案書についても分科会の場で各企業と相談の機会を持った。

### マッチングコーディネータ

川嶋 眞生	企業組合 STEP-21	新エネルギー	新エネルギー担当のマッチングコーディネータ。 分科会では川上企業から提出された提案書について各企業と相談の機会を持った。また該当する川下企業（ダイキン工業、川重冷熱工業等）を中心に各種の折衝を行った。環境ビジネスメッセでは、ブースに来場した川下企業にメンバーである川上企業を積極的に紹介し、マッチングを図った。
箕田 善次	企業組合 STEP-21	次世代自動車	次世代自動車担当のマッチングコーディネータ。 分科会では川上企業から提出された提案書について各企業と相談の機会を持った。 環境ビジネスメッセでは、ブースに来場した川下企業にメンバーである川上企業を積極的に紹介し、マッチングを図った。
井上 昌幸	企業組合 STEP-21	次世代住宅	次世代住宅担当のマッチングコーディネータ。 分科会では川上企業から提出された提案書について各企業と相談の機会を持った。 環境ビジネスメッセでは、ブースに来場した川下企業にメンバーである川上企業を積極的に紹介し、マッチングを図った。
今須 賢一郎	企業組合 STEP-21	次世代自動車	次世代自動車担当のマッチングコーディネータ。 分科会では川上企業から提出された提案書について各企業と相談の機会を持った。 環境ビジネスメッセでは、ブースに来場した川下企業にメンバーである川上企業を積極的に紹介し、マッチングを図った。
鈴木 次郎	企業組合 STEP-21	新エネルギー	新エネルギー担当のマッチングコーディネータ。 分科会では川上企業から提出された提案書について各企業と相談の機会を持った。 環境ビジネスメッセでは、ブースに来場した川下企業にメンバーである川上企業を積極的に紹介し、マッチングを図った。

### 3. 本事業の実施結果（成果）及び評価

#### ① 成果

##### ○低炭素型社会構築産業フォーラムの開催

フォーラムでは、先端の技術や業界の動向などの情報を提供するとともに、参加企業のプレゼンテーション技術などの向上につながるように努めた。

	フォーラム開催回数	見学会開催回数	分科会開催回数
目標	4	2	9
実績	7（*1）	9（*2）	12

\* 1. 設立会議、成果報告会含む

\* 2. 技術者交流会含む



## ○ マッチングの場の提供

県内外の川下企業の協力のもとに、設置した3つの分科会ともマッチングの場を提供できた。また、琵琶湖環境ビジネスメッセにもフォーラムの多くの企業が出展し、当フォーラムのブースも出展し、これらの企業の出展を支援するとともに、部品部材メーカーにも出展の機会を提供した。

	マッチング回数	参加人員(川上川下)	提案数	継続件数(成約含)
目標	3回	300人	30件	20件
実績	10社(回)(メッセ含)	621人	119件	30件

\* マッチングにつながる機会の設定回数目標と実績： \* 近江てんびん棒事業も含む  
その結果、事業計画時に想定した各項目の目標を達成できた。また、具体的な商談が成立した案件も出てきた。**成約も数件出た。また川上同士、川下同士の商談も進行中。**

## ② 評価

川下企業の技術ニーズの把握ができ、地域の川上・川下企業の緊密な関係の構築に向けて前進できた。また、今回実施した事業は更に工夫すべき点はあるが、上述の成果を上げることが出来た。また、下記のような参加者の意見を見ても、大変有効なものであった。

- ・異業種間の交流ができる。今後における新規事業開発の参考になる。
- ・プレゼン(自社商品のアピール)の仕方の講習が参考になりました。
- ・大手企業との直接コンタクトは中小企業にとっては困難。こういった事業が仲介してくれることでファーストコンタクトが非常にスムーズに進める事が可能。難易度は高いが十分なりターン。
- ・川下企業の情報を得る事で弊社の今後の戦略に結びつくことになる。
- ・開発技術についての説明を他人から見てわかりやすくする必要があったことが良くわかった。

## 4. 連携プロジェクトへのアプローチについて

連携プロジェクト名	対象分野	今後のアプローチ	参加企業数	
			川上企業	川下企業
戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)	高性能断熱材など	研究開発への取り組みが始まった段階で、コーディネータとも相談して進める		

(その他アプローチについて)

対象分野	今後のアプローチ	参加企業数	
		川上企業	川下企業
次世代自動車プロジェクト	電気自動車を活用した琵琶湖周辺住民の生活にマッチしたエコ移動システムビジネスや県内中小企業によるパーツの供給による事業参入などの可能性を検討する。	日本 ガラ ストロニクス(株)、日本 ロジック(株)、(株)ハセック、長岡産業(株)	

## 5. その他

下記はコーディネータが川上企業に対し、成果ヒアリングを行った時の一例である。

相談内容	回答実績
① <u>本事業は役に立ったか。立たなかった場合の理由</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社の技術・商品をPRすることはできた。</li> <li>・川下企業などと面談ができ、つながりを持つことができた。普段会えない人たちにお会いできたことは大きな収穫であった。</li> <li>・川下企業のニーズとどこまでマッチングできるかわからなかった。</li> </ul>
② <u>商談状況。および別途案件での商談状況</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川下企業の滋賀工場や他の工場とのパイプができつつある。</li> </ul>
③ <u>商談成立なしの場合、その要因および要求事項</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社として当初のスタンスをはっきりさせる必要がある。</li> <li>・川下企業のニーズに合った商品が提案できなかった。</li> </ul>
④ <u>他の補助金(プロジェクト)への結びつきは</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに様々な国の補助制度は活用してきた。今後も利用していきたい。</li> </ul>
⑤ <u>その他の意見など</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川下企業のニーズと自社製品のシーズにかなりの開きがあったのではないかと。</li> <li>・このような機会があれば、更に挑戦して自社の技術・商品をPRしていきたい。</li> <li>・最初の段階で、このプロジェクトの内容をもう少し詳しく説明してほしかった。</li> </ul>

## 6. 今後の取組み方針

今年度は、川上企業と川下企業が出会い、情報交換できる場ができた。しかし、以下のような課題が見えてきた。

- ・企業の技術シーズ提案書のブラッシュアップ不足
- ・川上企業の売りたい技術と川下企業の欲しい技術のギャップ
- ・オンリーワンなどの優れた技術シーズを持った川上企業の発掘不十分

このため、次の点に留意しながら、効果的なマッチングの在り方を更に探求したい。

### 1. 川上、川下企業の意識共有

川上、川下企業に技術提携・企業連携する意思があることの確認（単なるサロンの情報収の参加でないこと）

### 2. 川上、川下企業のニーズシーズ情報の集積とマッピングによる効率的なマッチング

マッピングにより得られた川下企業のニーズをかみ砕いてわかりやすく川上企業に伝えた効率的なマッチングの実施および川下企業のニーズに合う製品・技術を持つ川上企業の発掘

具体的には、

- ①川上企業のシーズ集を発行（300部） ⇒ 川下企業に配布しPRする
- ②川下の協力を得やすい2テーマ程度の研究会を設置（費用は参加者負担の予定）
- ③当事業で得たノウハウで、2025年を目途に「プロダクトアウト型」から「マーケットイン型」企業への変革を図る。

